



ICHIKAWA LIBRARY

参考業務月報

2024 年 9 月号

発行：市川市中央図書館 編集：レファレンスカウンター 〒272-0015 市川市鬼高1-1-4 TEL. 047-320-3346

	INF	REF	こども	電話	メール	中央計	行徳	BM	南行	信篤	平田	駅南	全館計
9月	798	460	500	13	3	1,774	702	49	155	219	34	458	3,391
累計	5,077	2,830	2,995	480	24	11,406	4,527	333	997	1,414	492	1,987	22,156

INF:インフォメーション・カウンタ REF:レファレンス・カウンタ BM:自動車図書館

🔍 今月のレファレンス記録票から

分類

質問と内容

I/B6 平成 21 年 4 月開館の市川駅南口図書館ができる前の写真を探している。

「市川」×「写真」で検索。『写真で見るわがまち市川』（中津攸子／監修 郷土出版社 2016）p.163-171 に主に昭和 44 年頃の市川駅付近の写真が掲載されている。また、『カメラが撮らえた千葉県昭和』（中経出版 2013）p.54 には「昭和 28 年、市川駅周辺」、p.186 には「昭和 55 年、市川駅周辺」の空撮写真が掲載されている。さらに、『市川市都市計画事業 市川駅南口地区第一種市街地再開発事業』（市川市 2005）には、「従前の状況」を示すために市川駅南口再開発事業前の市川駅南口周辺や空から見た市川駅周辺の写真が掲載されている。

007.3 「インスタグラム」の言葉の意味。

インスタグラム創業者である、ケビン・シストロムとマイク・クリーガーの二人をはじめ関係者に取材し、その内実に迫った『インスタグラム』（サラ・フライヤー／著 井口耕二／訳 ニューズピックス 2021）p.62 に「インスタグラム」の名前の由来について「名前を決めなければならぬ。バーブンと同じように、発音もしやすければスペルもやさしいもの方がいい。（中略）スピーディーなコミュニケーションという雰囲気にもじんで欲しい。だが、写真関連でよさげな名前は、ほとんどがすでに使われていた。悩んだ末に選んだのは、「インスタント」と「テレグラム」を組み合わせた「インスタグラム」である。」と記載がある。

インスタグラムの機能については、『カタカナ外来語 ABC 略語辞典』（堀内克明／監修 自由国民社 2021）p.73 に「インスタグラム【Instagram 商標名】2010 年開始の画像共有型 SNS、およびアプリケーション。撮影した写真にフィルターと呼ばれる加工を加え、このサービスや他の SNS で共有できる」とある。

230.0 ルドルフ 2 世統治下（1576～1612 年）のプラハの民衆の生活について知ることができる資料を探している。

当時の民衆の生活がわかるものとして以下のような資料がある。

- ①『世界の民族衣装の事典』（丹野郁／監修 東京堂出版 2006）p.194-199 に「ボヘミア地方 チェコとスロバキア」の民族衣装について記載あり。衣装に風土と歴史が与えた影響の説明と共に、特徴として「色彩・デザイン・装飾品が豊富なこと、レースや刺繍を男女ともに使っていること、服装の構造に工夫があることなど」が文章や写真、イラストで紹介されている。
- ②『中欧・東欧文化事典』（羽場久美子／編集代表 丸善出版 2021）p.484-485「チェコ料理」の項に「昔のチェコ人の主食はパンであった。15 世紀まではライ麦、オオ麦、キビ、蕎麦などの穀物パンが作られ、共に食するのは決まってチーズであった」とある。また、古代から中世チェコの料理の材料や調味料、中世で大流行した燻製肉などの肉料理、16 世紀前半から出版されるようになったチェコの料理書についても記載がある。

③『プラハの異端者たち』(薩摩秀登／著 現代書館 1998) p.246-257 に「国際的な都市となったプラハでは、さまざまな民族、身分、宗派の人びとが入り交じって思い思いの活動を繰り広げた。(中略)教育機関の充実にもなって、貴族や市民の間で、より高い知識や教養を得ようとする欲求が強くなったことがその背景にある」などドルフ 2 世統治下のプラハの民衆の様子について記載あり。

383.8 ステーキの歴史について調べたい。

『食のことば由来事典』(ジョン・エイトウ／著 石川久美子／[ほか]訳 柊風舎 2021) p.230-231 「ステーキ」の項に「15 世紀に古ノルド語の **steik** から借用した語。**steik** は動詞 **steikja** 「串に刺してあぶる」に関連している。ごく初期から、比較的高級な肉を分厚く切って焼き網で焼いたり揚げたりしたものをさして使われた。肉の種類は問わない(中略)が、条件をつけず単に **steak** といえば、牛の後四半部からの切り身——**beefsteak** (フランス語は **biftec**、ロシア語は **bifshteks** として借用)をさすようになり、少なくとも 18 世紀以降、食欲旺盛な英国人の伝統的な食事となり、第二次世界大戦後は手の届かないものから日常的な贅沢品としてステーキ&チップスに姿を変えた」さらに「**steak** の語は 19 世紀後半にはサケやタラなどの大きな魚のいくつかの部位を切り取った厚い切り身をさしていた」とあり、ステーキの語源や調理法、語義の変遷などについてわかる。

他にもこんな質問ありました (クイック・レファレンスから)

分類	質問	⇒ 回答、補足事項、蘊蓄など
430.3	ムレキシド反応を簡単に言葉で説明したい⇒『化学辞典』(吉村壽次／編集代表 森北出版 2009) p.1415「ムレキシド試験」の項に「尿酸およびキサンチン誘導体の呈色試験法。尿酸誘導体少量に硝酸または臭素水を加えて酸化し、蒸発乾固すると赤または黄色に呈色する。これにアンモニア水 (10%) 1 滴を滴加すると紫紅色に呈色する。この反応はムレキシドの生成によるもので、アロキサン特有の反応である。一般に、この反応により酸化されてアロキサン誘導体を生成するテオフィリン、テオブロミン、カフェインなどを検出することができる」とムレキシド反応について記載あり。	
498.1	介護福祉の言葉で ST とは何か。その内容も知りたい。⇒『カタカナ外来語 ABC 略語辞典 現代用語の基礎知識』(堀内克明／監修 自由国民社 2021) p.1032 に「 ST 」とは「スピーチセラピスト」とあり、p.369 に「スピーチセラピスト」について「言語聴覚士。脳血管障害などで、聴覚障害を生じた患者に対して、発語、会話の訓練を行う専門技術者」とある。また、言語聴覚士の仕事については『言語聴覚士になろう!』(みやのひろ／著 青弓社 2021) や『言語聴覚士の日』(WILL こども知育研究所／編著 保育社 2018) に詳細な記載あり。	
526.6	パリ万博に出席した日本人「坂…」(名前がハッキリしない) についての本を探している。⇒インターネットで「パリ万国博覧会」×「日本人」×「坂」で検索すると、「坂倉準三」という建築家の名前が見つけられた。『図説万博の歴史 1851-1970』(平野暁臣／著 小学館クリエイティブ 2017) で確認すると、p.119 に 1937 年開催のパリ万国博覧会についての項目があり、「日本はル・コルビュジェに師事した 30 代の若き建築家坂倉準三に設計を委ねた。坂倉のデザインはモダニズムのなかに日本の美意識を感じさせる秀逸なもので、金賞を獲得する」と記載がある。坂倉準三についての資料としては、『坂倉準三<パリ万国博覧会日本館>』(建築資料研究社 2019)、『建築家坂倉準三』(アーキメディア 2009) などがある。	
K440	宇宙はどうして寒いかわかる本⇒『宇宙のふしぎ最前線! 謎だらけの宇宙にいどむ』(大須賀健／著 講談社 2017) p.11「いまの宇宙の温度は絶対温度で 2.7 度。およそ摂氏マイナス 270 度」である。宇宙が寒い理由としては、p.16「ビックバン宇宙論では、生まれたての宇宙は超高温の火の玉宇宙だった。そして、急速に膨張して冷えていったと考えられる」とある。	
K486	ショウリョウバッタの食べものについて知りたい。⇒『くらべてわかる! こんちゅう図鑑 食べ物とすみか』(須田研司／監修 童心社 2024) p.18-19「ススキやエノコログサ(ねこじゃらし)などイネ科のはっぱが大すきです」とあり、幼虫と成虫がそれぞれ実際にはっぱを食べている写真あり。また、静岡市環境総合ウェブサイト https://www.shizutan.jp/zukan/k_1590.html (2024.11.21 確認) にも「幼虫、成虫ともにエノコログサ、オヒシバ、ススキなどのイネ科植物の葉を食べる」とある。	